

令和4年第11回教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和4年12月22日(木) 午後2時00分
2. 場 所	対馬市役所 厳原庁舎 別館大会議室
3. 出席委員	一宮委員、佐伯委員、齋藤委員、早田委員
4. 出席者	中島教育長、八島教育部長、扇次長兼教育総務課長、大浦学校教育課長、梅野生涯学習課長、川辺文化財課長
5. 会議書記	原田課長補佐
6. 閉会日時	令和4年12月22日(木) 午後2時20分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	報告第15号 要保護及び準要保護児童生徒の認定等について
日程第 5	その他

中島教育長	皆さんこんにちは。
会場	こんにちは。
中島教育長	<p>ただいまから令和4年第11回対馬市教育委員会会議を開催いたします。議事の進行につきましては対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。</p> <p>では日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は、佐伯委員さん及び齋藤委員さんを指名します。よろしくお願いいたします。</p>
佐伯委員 齋藤委員	はい。
中島教育長	<p>続きまして日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思います。これにご異議ありませんか。</p>
会場	「異議なし。」の声。
中島教育長	<p>異議なしのようです。したがって会期は本日12月22日の1日といたします。会議運営につきましてご協力をお願いいたします。</p> <p>次に日程第3「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをご覧ください。11月27日は対馬少年の主張大会でした。いずれも素晴らしい内容の発表でした。11校の代表のうち体調不良等で3名が欠席でした。うち1名はCATVさんが後日学校で収録をしてくださいました。CATVで放送もされたようです。29日は仁田小学校の学校経営訪問でした。「学び合い、認め合い、ふるさとの未来を拓く子どもの育成」という学校教育目標の達成に向け教職員が一丸となって努力している様子を見ることができました。30日は教育長ミニ訪問を行いました。今里小、大船越中、美津島北部小、豊玉小学校の4校にお邪魔しました。豊玉小学校については佐伯委員さんにご同行いただきました。12月1日は、定例校長会でした。夜は豊小学校で保護者対象の統廃合説明会を実施しました。今後、地域の皆様を対象にした説明会を実施する予定です。4日は「じんけんを考えるつどい」が上対馬総合センターで開催されました。対馬愛鼓連の皆さんの太鼓演奏や、比田勝中、佐須奈中の生徒による作文発表、パラアスリートの「芦田創(はじむ)」さんによる「より遠くへ」と題した講演が行われました。いずれも素晴らしい内容でしたが、お客様が少なかったことがとても残念でした。5日は教頭会でした。6日から第4回定例議会が始まり、20日に最終日を迎えました。今回一般質問では、持続可能な開発のための教育(ESD)の実施状況、学校、家庭、地域の効果的な連携対策、</p>

	<p>島っこ留学の受け入れ状況、特別支援学校分教室設置の進捗状況について質問をいただきました。14日は、美津島文化会館で本年度2回目の教育支援委員会が実施されました。来年度の就学について配慮を要する児童生徒一人一人について検討を行いました。15、16日は、臨時校長会でした。来年度の人事に関して校長先生方から2回目のヒアリングを行いました。以上で諸報告を終わります。報告事項について何か質疑等がございましたら「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして日程第4、報告第15号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」を議題とします。事務局から報告をお願いします。</p>
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	はい、学校教育課長。
大浦課長	<p>それでは3ページをご覧ください。経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒について、対馬市就学援助事務取扱要綱の規程により要保護及び準要保護児童生徒として認定等を行ったので報告をいたします。</p> <p>4ページ5ページをご覧ください。なお、校種別学校別児童生徒の氏名等については別にお配りしている資料をご参照ください。この資料についてはこの会終了後に回収いたしますことをご了承ください。</p> <p>今回は令和4年11月1日現在の認定者数と令和4年12月1日現在で認定した要保護及び準要保護の人数を報告します。小学校の準要保護認定者は11月1日現在165名、12月1日現在で1名が認定取り消しとなり計164名となっております。続いて中学校の準要保護認定者数は11月1日現在の認定者が105名、12月1日現在で1名が認定取り消しとなり計104名となっております。</p> <p>次に要保護についてです。小学校の要保護認定者は11月1日現在で9名、12月1日現在の新規認定者が1名で計10名となっております。中学校の要保護認定者は11月1日現在で10名、12月1日現在の新規認定者が1名で計11名となっております。資料の4ページの厳原小学校と厳原北小学校の準要保護の人数については12月1日の認定者が今回の認定により変更になった数値と一致しておりませんが、これは厳原北小学校の認定1名が転居により厳原小学校へ転学し名簿に移動があったためとなります。数字は入れ替わってますけれども総数としては変わらないということになります。以上で報告を終わります。</p>
中島教育長	はい、報告は終わりましたがこの件について質疑等はありませんか。

会場	ありません。
中島教育長	<p>では質疑等ないようですから報告第15号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」の報告は終了します。</p> <p>続きまして日程第5「その他」の事項に移ります。まず始めに各課の事業予定を報告させていただきます。お手元に1月の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。なお、前回ご指摘いただいた教育長の出席する予定については、4課の報告が終わった後、私からまとめて報告したいと思います。では教育総務課から順にお願いします。</p>
扇課長	教育長、教育総務課長。
中島教育長	はい、教育総務課長。
扇課長	失礼いたします。教育総務課の1月の事業予定でございます。まず、1月4日が仕事始め式となっております。1月5日が消防出初式でございます。次に7ページになりますけれども、1月の教育委員会会議を1月の26日の木曜日で予定をさせていただいております。月間業務の中に2つ入れてますけれども、島っこ留学推進協議会の開催につきまして、日程調整が終わり2月7日に開くことになりました。対馬市奨学資金基金運営委員会開催につきましては、1月31日に開催することとなっております。教育総務課は以上でございます。
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	はい、学校教育課長。
大浦課長	はい、学校教育課関係です。10日に始業式です。3学期の始業式があります。同じく10日に第1回市町教育長ヒアリングが長崎市で開催されます。教育長と私が出席をいたします。11日定例校長会。12日は定例教頭会です。16日に第3回幼稚園・こども園主任研修会があります。それから次のページに移って19日中堅教諭等資質向上研修会が開催されます。教育長が出席されます。20日第2回市町教育長ヒアリング、これはオンライン会議で行われます。24日第3回複式指導法の研修会が巖原北小学校で開催されます。26日第2回対馬市養護教諭研修会が開催されます。以上です。
梅野課長	教育長、生涯学習課長。
中島教育長	はい、生涯学習課長。
梅野課長	<p>それでは生涯学習課関係の事業予定について説明させていただきます。まず、1月3日シャインドームみねにおいて令和5年二十歳を祝う会を開催いたします。それから次のページをお願いいたします。1月25日水曜日から29日日曜日までの5日間、対馬市交流センターにおいて、第19回対馬市民美術展前期を開催します。観覧時間は9</p>

	時30分から17時30分までとなっております。またこの市民美術展は前期と後期で計画しており、後期は2月1日水曜日から5日日曜日まで上対馬総合センターにおいて開催予定でございます。生涯学習課は以上でございます。
川辺課長	教育長、文化財課長。
中島教育長	はい、文化財課長。
川辺課長	文化財課の1月の行事予定を報告します。まず、1月11日、12日の2日間、文化庁から主任調査官が現地視察に来られる予定です。内容は主に金石城跡の整備計画についての現地視察となっております。次のページをお願いします。1月17、18日の2日間で、今度は峰町のふるさと宝物館の現地検査にまた文化庁から来られます。それが終わって18日に文化財保護ネットワーク会議を同じく文化庁の調査官と県の職員も同席の上、開催する予定にしております。あと1月20、21日は対馬藩関連遺産群の保存活用検討委員会を対馬で開くようにしております。次、1月26日が文化財防火デーになっておりまして、例年その日に合わせて文化財の消防訓練等を行っておりますので、どこかの文化財で消防署と一緒にやるようにしております。月間業務のところに挙げておりますが、九州地方整備局から視察に来たいということで、建設課の案件なんですけれども、主に文化財等も町づくりからめて視察をしたいということなので、こちらに出向く予定にしております。文化財課は以上です。
中島教育長	はい。では教育長の出席する会議等をお知らせします。3日の二十歳を祝う会、4日の仕事始めは午前は本庁、午後は峰で仕事始め式に出席します。5日が消防出初式。10日は教育長ヒアリング。11日、12日は校長会、教頭会。14日土曜日に校長会のほうで後継者育成学習会が始まりますので学校教育課長とともに出席をいたします。それから19日は中堅教諭等資質向上研修会。20日は教育長ヒアリング2回目です。現時点で把握できているのは、以上です。 それでは事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑等がございますか。では、事務局から「その他」の事項で何かございませんか。 それでは委員の皆さんから何か「その他」の項で何かありませんか。
齋藤委員	教育長、すみません。
中島教育長	はいどうぞ。
齋藤委員	二十歳を祝う会の参加者はどのくらいでしょうか。
梅野課長	教育長、生涯学習課長。

中島教育長	はい、生涯学習課長。
梅野課長	一応市のほうで対象者が298名いまして、昨日まで、12月21日現在、出席の申し込みがあつている方が215名でございます。去年までは対象者が300名は超えてたと思うんですけども、年々減ってきているような状況でございます。
齋藤委員	はい、ありがとうございます。
中島教育長	はい、一宮さん。
一宮委員	一宮です。教育長行動表のところで市議会の一般質問でのお答えを教えてくださいと思います。
中島教育長	<p>ESDについては繰り返しご質問いただいている事項なのですが、現時点で学校で取り組んでいること。以前はESDについて学習指導要領には現在ほど明確に打ち出しはしていなかったんですけども、現行の学習指導要領にはそのことが掲げられています。取り立ててESDということをするのではなくて、学習指導要領に則って各教科の授業等を充実させることによって、各学校できるようになるというような説明をいたしました。</p> <p>あと、学校・家庭・地域の効果的な連携対策については、9月の議会でも質問があつたんですけども、コミュニティー・スクールについて答弁しました。これから児童数生徒数が減っていく中で、学校の活力を維持するためには学校だけでは無理な状況になってきており、これまで以上に地域との連携が必要になってくるため、対応策の一つとしてコミュニティー・スクールを今後、順次設置していきますという回答をしました。</p> <p>それと、島っこ留学生の受け入れについては、現時点で、今年度1人しかいないんですね。希望者はいるんですけども里親さんの関係でなかなか難しい状況があります。今、対馬市は複式学級の解消という目的で導入した経緯がありますが、複式学級がある学校はもともと保護者も少ない、地域の方も少ないので里親さんが見つかる可能性が低いという状況で、このままだとおそらく立ちいかなくなるので、この先は対馬市全域にこれを広げるなどの対策が必要と考えているということをお申し上げました。</p> <p>それから寄宿舎はどうか、考えてないのかという質問があつたんですけども、これがあつるところというのは1つの島に学校が1つしかないということはそれが可能であるけれども、対馬の場合どこかに作ったら結局通えるのはその校区だけになってしまうので、対馬はほかの地域と同じようには考えられないので、ちょっと難しいというこ</p>

